

2009年12月22日
チャンネル銀河株式会社

チャンネル銀河 視聴可能世帯数が 300 万世帯を突破

シニア層をメインターゲットとする総合エンターテインメントチャンネル「チャンネル銀河」(チャンネル銀河株式会社、東京都千代田区、代表取締役社長:高澤裕之)の2009年10月末の視聴可能世帯数が、300万世帯を突破、3,045千世帯となりました。

視聴可能世帯数の内訳は、ケーブルテレビ経由が2,617千世帯、スカパー!e2 経由が428千世帯となっています。

チャンネル銀河は、NHKのアーカイブス番組を中心に、ドラマ、国内外のドキュメンタリー、エンターテインメント、紀行番組などをラインナップした日本初のシニア向け総合エンターテインメントチャンネルとして、2008年4月1日に開局しました。

開局時からの目玉番組であるNHK大河ドラマや、藤沢周平、池波正太郎らの原作をもとにしたドラマシリーズ、司馬遼太郎原作の「街道をゆく」をはじめとした人気ドキュメンタリー、そして40年ぶりにテレビに復活した「アンディ・ウィリアムス ショー」など本物志向の番組を放送、視聴者の支持を集めています。また、番組と連動したイベントをケーブルテレビ局の視聴者向けに開催するなど、オフエアのプロモーションにも力を入れています。

2010年1月からは、月曜から木曜の夜7時から11時まで4時間に及ぶ時代劇ゾーンを新設。大河ドラマや民放の人気時代劇シリーズを編成し、時代劇のラインナップと放送時間を増強します。

さらに、2010年春には、元NHKアナウンサー山根基世さんがホストを務めるトーク番組、藤沢周平の短編集を松平定知さんの朗読と実写で再現する番組が新たにスタート。さらに、料理研究家・松本忠子さんが全国から選りすぐったお取り寄せを使い、簡単にできる本格派レシピを紹介する料理番組を、四半期ごとに特番として放送するなどオリジナル番組のラインナップ充実にも努めます。



金曜プレミア時代劇『腕におぼえあり 3』
2010年1月放送開始
©NHK

【本件に関するお問い合わせ先】
株ジュピターテレコム マーケティング企画部 広報グループ
Tel: 03-6765-8488(代表) Fax: 03-6760-8495
URL: <http://www.ch-ginga.jp/>